

米国アカデミー賞公認国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア

賞金100万円 ショートフィルムとつながる文学賞ブックショートアワード 第1期優秀作品発表！

お馴染みの昔話から文豪の名作まで、多彩な原作を活かした二次創作を全文公開

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」のプロジェクト「ブックショート」は、2014年10月31日(金)、第1期で応募のあった138作品の中から選んだ優秀作品をWEBサイトにて発表、全文を掲載いたしました。(http://bookshorts.jp/novel/)

「ブックショート」は、二次創作をテーマに短編小説をWEBで公募し、大賞作品をショートフィルム化やラジオ番組化するプロジェクト。今回掲載している優秀作品は、大賞への一次選考を通過した10作品。浦島太郎、シンデレラ、芥川龍之介など、お馴染みの昔話から文豪の名作まで、多彩な原作を活かした二次創作が集まりました。

今後、第2期(現在受付中)から第4期(2015年2月～3月末)で選定される優秀作品と合わせて、大賞作品の候補となります。優秀作品の10作品の概要は下記の通り。

なお、ブックショートのWEBサイトでは、優秀作品のほか、著名な作家の創作にまつわるインタビューなど、様々なコンテンツを公開しています。

■第1期優秀作品 全10作品 (作品タイトルの五十音順)

作品名:『赤いスカーフの女』清水健斗(『赤ずきん』)

※(左から)作品名 / 著者 / 原作

SNSで出会った赤ずきんと狼

夜の街をドライブする、SNSで出会った男女。和也は、助手席に座る真っ赤なスカーフをした涼子の様子にどこか違和感を持つ。一方、和也にも大きな秘密が。車は、暗闇が支配する山道に入り、二人は車を降りる。

作品名:『カモノハシの卵』空家和木『浦島太郎』

夢の国で秘密の冒険

もうすぐ小学生の翔くんは、伯父さんと遊園地へ秘密の冒険に。不思議なアトラクションやキャラクターがいっぱいのそこはまるで夢の国。時間を忘れて楽しんだ後、翔くんは約束する。「いくつになっても笑顔を忘れない。」

作品名:『北風と太陽』実川栄一郎(『北風と太陽』)

北風と太陽と”雲”

行きつけのスナックで飲む20年来の仲の3人組。彼ら全員から口説かれているママは、あるお客さんから聞いたという、”雲”が出てくる「北風と太陽」の話をはじめ。その意図がわかったのは、お店を出た後だった。

作品名:『金の斧、銀の斧』壬蒼茫(『金の斧、銀の斧』)

川に落としたのは・・・

友人が手に入れた金の斧と銀の斧を見せてもらい、どうしてもそれが欲しくなった男。その夜、同じ川に向かった彼の手に、鉄の斧が。川に投げ入れると、話に聞いた通り神さまが現れ、男に同様の質問をするのだが・・・

作品名:『HANA』結城紫雄(『鼻』芥川龍之介)

女子校が舞台の『鼻』

女子高生のハナは、顔もまぶさず、そこそこモテて、成績も中の上。だけど、とっても胸が小さい。そんな彼女の誕生日に友人たちがプレゼントしたのは「おっぱいを大きくする薬」。翌朝目覚めた彼女の胸は・・・

作品名:『復讐』笹本佳史(『桃太郎』)

桃太郎の”出生の秘密”

英雄となった桃太郎に、ある日一通の手紙が届く。差出人は、鬼が島で唯一生き残った女の鬼。そこには、決戦の記憶とその後の彼女の人生、さらに、桃太郎の”出生の秘密”ともいべき内容が記されていたのだった。

作品名:『魔法使いのおはなし会』金銀砂子(『シンデレラ』)

寂しかった魔法使い

原因不明の不眠症に悩まされる大学助教の光太郎は、絵本の読み聞かせボランティアをしていた。ある夜、子ども達のなかに見慣れない少女を見つけ、優しい声を掛ける。帰り道でも出会ったその子が口にしたのは、思いがけないことだった。

作品名:『桃太郎の真実』広都悠里(『桃太郎』)

疑惑だらけの桃太郎

鬼退治へ向かう桃太郎と犬、猿、雉。鬼が島で暮らす鬼。家で待つおじいさん、おばあさん。それぞれの思惑が複雑に交錯し、疑心暗鬼が広がる。誰が本当のことを言っているのか、嘘をついているのは誰なのか。

作品名:『リバーサイド』柏原克行(『賽の河原』)

賽の河原の高齢化問題

”親不孝”の報いを受けるという三途の川にある賽の河原。そんなところにも高齢化は波及。親子三代揃って積み石を続ける重治、重雄、重蔵は、あるときついに、待ちに待った解放のチャンスを迎えるのだが・・・

作品名:『吾輩は亀であった』じゃいがも(『浦島太郎』、『吾輩は猫である』夏目漱石)

乱暴者の浦島太郎

わがままでやりたい放題の乙姫様と乱暴者の浦島太郎。竜宮城で三年ものあいだ乱痴気騒ぎを繰り返したあと、ついに二人はけんか別れ。亀に地上まで送り届けてもらった浦島は、乙姫から渡された玉手箱を・・・

【プロジェクト概要】

■名称: Book Shorts(ブックショート)

■URL: www.bookshorts.jp

■第一回募集内容:

おとぎ話や昔話、民話、小説(※)などをもとに創作した1,000字以上10,000字以内のショートストーリー。

アレンジやスピンオフ、新釈作品。

※パブリックドメインの作品に限ります。

■募集期間:

第1期 2014年8月1日(金)～2014年9月30日(火) ※終了いたしました。

第2期 2014年10月1日(水)～2014年11月30日(日)

第3期 2014年12月1日(月)～2015年1月31日(土)

第4期 2015年2月1日(日)～2015年3月31日(火)

※各期ごとに優秀作品を選定し、各期の締め切り1ヶ月後に当サイト上にて発表、作品を掲載します。

※大賞作品は各期の優秀作品の中から1作品を選定します。

■応募方法: Book ShortsのWEBサイトから(郵送、持ち込み不可。)

■大賞

・賞金100万円

・ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2015での表彰

・ショートフィルム化

・FM放送局J-WAVE(81.3FM)にてラジオ番組化

など

■一般からの問い合わせ先 e-mail: info@bookshorts.jp

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ショートショート 実行委員会

担当: 高橋(090-3049-1284) 川村(090-3049-0436) 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

TEL: 03-5474-8201 / FAX: 03-5474-8202 e-mail: press@shortshorts.org